

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] オピオイド誘発性の悪心嘔吐に対するナルデメジンの有効性の評価

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 石塚雅人（薬剤部・薬剤師）

[研究の概要]

■ 目的・方法

目的：ナルデメジンがオピオイド誘発性の悪心嘔吐を軽減するか検討を行います。

方法：診療録を用いた後ろ向き観察研究

研究実施期間：実施承認後～2023年4月末

■ 対象となる患者さん

調査対象期間：2019年1月1日～2021年12月31日に定期オピオイド（オキシコドン、モルヒネ）を開始している患者で、オピオイド開始時にナルデメジンが投与開始されている患者、ナルデメジン・制吐剤が投与開始されていない患者、オピオイド開始から7日間ナルデメジンが投与開始されておらず、ジフェンヒドラミンサリチル酸塩もしくはドンペリドンの定期投与が開始されている患者

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：臨床所見（年齢、性別、身長、体重、病歴に関する情報、臨床病期）、血液所見（肝腎機能、白血球分画、アルブミン値、電解質）、治療内容（放射線照射、化学療法、薬物療法）、オピオイド誘発性の悪心嘔吐の有無等

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

石塚雅人 薬剤部

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971